



# 大野まこと県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

# TPP参加で農業に大打撃!

今年6月定例議会から文教常任委員会委員長を務める印旛郡選出の大野真(おのの・まこと)県議は、12月県議会でも一般質問に登壇し、TPP(環太平洋パートナーシップ協定)に参加した場合の千葉県経済へ与える影響について厳しくただしたほか、自給率向上と農業生産高の維持に向

**印旛郡特集**

け、検討チームを作るなど、県の全庁的な対応を求めました。

また、大野県議の質問に答え、県は(仮称)酒々井インターチェンジの整備に合わせ、周辺の国道等とのアクセス整備とネットワーク化を図る考えを明らかにしました。その他の質疑と合わせ、特集しました。

## 例外なき関税撤廃により 農業産出額は3分の1減少 検討チームで対応を要望

### 12月定例県議会



12月定例議会一般質問する大野真県議

大野議員 菅首相は、環太平洋パートナーシップ協定(PTP)の交渉参加に向けて、関係国との協議を開始することを正式に表明

しました。今後、国内農業対策が十分なままTPP交渉に参加すれば、例外なき関税撤廃により、わが国農業・農

加の場合、本県の農業生産高をどう保持していくのか、また、自給率の向上をどう図っていくのか。

このも病院では、出産後外科的治療を必要とする新生児に対し、こども病院で出産後直ちに治療できるよ

村に大きな影響を与えることは容易に予想されず。わが国がTPPに参加した場合、本県農業への影響はどのくらいか。

農林水産部長 本県農業への影響について、農林水産省が公表した19品目に限った試算方法に基づいて算出すると、平成20年度の県農業産出額421.6億円の3分の1に当たる138.0億円が減少するものと見込まれます。

この試算の中で、生産額が9割以上減少するのは「米」と「牛乳」であり、本県農業を支える稲作や畜産経営に大きな打撃を与えるものと思われま

病院長 病院局では、同報告を受けて老朽化や耐震不足への対応に加え、医療機能の向上や病院間の連携強化を図れるよう、個々の施設整備に取り組むこととしてい

農業産出額である本県農業の振興に、「層努めていく」とはもちろんです。TPPを踏まえて国では、「食と農林漁業の再生推進本部」を設置し、持続可能な力強い農業を育てるための対策を講じることとしております。

県としては、この再生推

進本部の検討状況をみながら対応してまいりたいと考えております。

要望 国だけではなく、千葉県全庁的に横断的な検討チームを設置して、本県経済、雇用、農林水産業への影響を分析して、対策をまとめることをぜひ要望します。

周産期棟増築に着手  
県立こども病院

大野議員 私は平成21年6月議会の一般質問で、救急医療センターの施設整備について質問し、当局から早急に整備計画を取りまとめていくとの答弁がありました。その後、こども病院では異常新生児の分娩に対応できるよう、周産期棟を増築する動きがあるようですが、県民ニーズに沿った医療機能の充実を図っていくためには早急に取り組むべきだと思います。県立病院将来構想検討会報告書で個別整備との方向性が示された、県立病院の施設整備について、県はどのように進めているのか。

## 文教常任委員長で活躍

●県政や印旛郡のご相談、ご意見を聞かせてください  
**大野まこと** 議事務所  
〒270-1516 TEL0476-95-1391  
印旛郡栄町安食2357-82 FAX0476-95-6064

